真庭市内県立高校合同

オーストラリア研修



3年 落合中出身

辻本 実桜

「世界の教育に触れ、視野が広がりました！」

私は将来教員になり、地元の子どもの学びを支えたいと考えています。現在、様々な教育課題への対策は進められているものの、解決しきれていない現状があります。その課題を海外の教育と照らし合わせることで、新たな視点や解決のヒントが得られるのではないかと考え、今回のオーストラリア研修について調べました。

調べてみると、オーストラリアが多民族・多文化国家であり、互いの文化を尊重する多様性のある国であることや、専門性・実用性の高い選択科目が豊富で、個に応じた学びへの転換が進んでいることを知りました。こうした教育について、インターネットだけでは分からないことを現地で直接体感したいと思い、研修に参加しました。

初めて会う外国の方々と二週間を過ごすことに不安もありましたが、言葉だけでなく表情やリアクションを大切にしながらコミュニケーションを取るよう心掛けました。最初は会話を聞き取ることが難しかったものの、次第に会話を楽しめるようになり、二週間という短い期間の中でも確かな成長を感じることができました。

また、現地の先生方には日本で準備していた質問に答えていただき、自分の教育観や探究したいことを改めて見つめ直す貴重な機会となりました。

来年以降参加を希望する人には、ぜひ目的意識を持って挑んでほしいと思います。渡航前に「現地で何を学びたいのか」を明確にしておくことで、研修で得られるものはより大きくなるはずです。受験を控える三年生にとっても参加する価値はあると思います。視野を広げることで自分の考えが変わることもあれば、比較した結果として改めて自分の考えを確かめることもできます。どちらも大切な学びにつながるので、ぜひ臆せず挑戦してほしいと思います。





1年 北房中出身

中山 楓菜

「一歩踏み出して、世界が広がりました！」

私は英語を学ぶことは好きでしたが、実際に海外で英語を使った経験はありませんでした。中学3年生のとき、勝山高校にはオーストラリア研修があることを知り、その制度に大きな魅力を感じて入学しました。私はまだ将来の夢ややりたいことが決まっていなかったため、日本を飛び出して海外で生活することで、自分の将来について考えるきっかけが得られるのではないかと思い、研修への参加を決めました。

ホームステイでは、言葉が伝わるか、ホストファミリーと良い関係を築けるかなど不安もありました。しかし実際には、ホストファミリーが私たちの話を理解しようとしてくださり、分からない言葉も別の表現で伝えてくれました。英語を完璧に話せなくても、簡単な単語やジェスチャーで十分に会話ができることを実感しました。

また、現地校では、実際に授業を受け日本との違いを知ることができました。オーストラリアの生徒も一人一台のタブレットを活用して学習しており、海外の学校生活を身近に感じることができました。

研修を終えて、初めて海外で生活したことで視野が大きく広がりました。悩みごとがあっても、世界の広さを知ったことで以前より前向きに考えられるようになったと感じています。また、現地での様々な人との出会いを通して、コミュニケーション力にも自信がつきました。

初めての海外は不安もありましたが、二週間はあっという間で、とても充実した時間になりました。参加を迷っている人がいれば、ぜひ挑戦してほしいと思います。この経験は、自分の将来や可能性について考える大きなきっかけになるはずです。





ボランティア

今年度、春から夏にかけて本校の生徒が取り組んだ、ボランティア活動の実績を報告します。1学期から夏休み期間中にかけて、地域の行事やイベント、子ども・教育、福祉関係など、さまざまな場で延べ 67 名の生徒がボランティア活動に参加しました。





【主な活動先一覧】

- ✓**地域行事・夏祭り**：下方夏祭り、落合納涼盆踊り大会、磯田道史講演会
- ✓**福祉・子ども関連**：久世サマースクール、勝山公民館サマースクール、大佐中学校学習サポート、北房てらこや教室、勝山こども園、落合こども園、千寿荘、蒜山デイサービスセンター　他
- ✓**その他の活動場所**：サポートあい、手話サークル

この他にも、多くの地域の皆さまに温かく受け入れていただき、貴重な体験の機会をいただきました。ご協力ありがとうございました。

今回は 個性が光る サイエンスDX部 ソフトテニス部に注目！

部活動紹介

サイエンスDX部 2年 中島颯汰(久世中出身)

サイエンスDX部について教えてください！

毎週月水木にDXルームで活動している文化部です。大きな行事では、サイエンスチャレンジというイベントに参加します。***“説明しよう！サイエンスチャレンジとは、筆記や工作系の種目に分かれて他校と競い合う、なんだかすごいイベントなのである！1位を獲れば、県→全国→海外へと進めるので夢のある大会なのだ！”*** 普段の活動では、外部の方を招いてドローンを飛ばしたり、ゲームを通して交流したりしています。自由に活動しているので、「こんなことをやってみたい」というアイデアがあれば挑戦できます。また、今年からは情報関係の資格取得にも力を入れています。

小中学生や地域の皆さんへむけて

みなさん、プログラミングや数理に興味はありますか？このサイエンスDX部にはハイスペックPCが多数配置されていて、プログラミングでレゴの車やドローンに指示を送って動かしたり、3Dプリンターを用いてオブジェを制作できたり、VR体験ができたり、他校との競争で自分の力試しをしたり、他では味わえないエキサイティングな体験があなたを待っています！気軽に遊びに来てください！

サイエンスDX部からソフトテニス部を紹介してみてください

ソフトテニス部は元気があふれ、テニスコートからはいつも打球音と笑い声が聞こえてきます！高校生になってテニスを始めた生徒もおり、初心者・経験者関係なく楽しく部活動に取り組んでいます！少数精鋭でやるときはやる人たちが集まっており、団体戦では2大会連続県ベスト16を獲得しています！ところで…球の回転数や球種による得点率などを数学的・科学的に分析してプレーしているのでしょうか？もし興味があれば、私たちサイエンスDX部が力になれるかもしれません！






ソフトテニス部 2年 福井奈々惺(勝山中出身)

ソフトテニス部について教えてください！

ソフトテニス部は県大会ベスト16を目標に、月・火・木・金・土の週5日で活動しています。男子8人、女子7人で学年男女関係なく協力しながら日々の練習を頑張っています！練習メニューを自分たちで決めることも多く、自分の得意を伸ばしたり、苦手なところを克服したりと、一人ひとりが自分と向き合いながら技術の向上を目指しています。少人数だからこその良さを活かし、チーム全員で励まし合いながら成長できるところが勝山高校ソフトテニス部の1番の魅力です！

小中学生や地域の皆さんへむけて

いつも勝山高校ソフトテニス部の活動にご協力いただき、ありがとうございます。普段から地域の方々に温かく見守っていただき、私たちも楽しく部活動に取り組むことができています。これからも感謝の気持ちを胸に、目標に向かって部員全員で頑張っていきます！！
勝山高校は、地域や人とのつながりを身近に感じながら学校生活を送ることのできる高校です。中学生のみなさん、興味のある方はぜひ勝山高校、そしてソフトテニス部に来てみてください！経験者はもちろん、初心者も大歓迎です。勝山高校で新しい仲間と一緒に活動できることを楽しみにしています。

ソフトテニス部からサイエンスDX部を紹介してみてください

サイエンスDX部はDXルームという場所で週に3回活動しています。レゴをプログラミングで動かすための実験をしたり、ドローンを飛ばしたりと活動内容は様々です！部員の中には、課題をするために利用したり、PCゲームを楽しんだりしている人もいるとか… パソコンが得意な人が多く、便利なAIを作ったり、ポスター制作をしたりと、学校でも活躍しています！他の部活と兼部している人も多くいるので、ソフトテニス部とサイエンスDX部を兼部するのもありだと思います！






2学期行事のご案内

11.14(土)他

※一部の部活動は11月7日(土)に体験を行います。

勝山高校説明会・部活動体験

もっと勝山高校について知りたい方、普段の勝山高校生の姿を見てみたい方など、勝山高校に興味のある方ならどなたでも参加できるイベントです。
参加には事前の申し込みが必要です。中学校で配布される案内や勝山高校HPから確認することができます。





岡山県立勝山高等学校 岡山県真庭市勝山481
TEL 0867-44-2628